



▲優勝の盾を手にした野添分団の選手

春はイカナゴ、初夏はアナゴと、四季折々に播磨町の海辺がにぎわう海の幸があります。もうすぐタコの天日干しの光景も見られることでしょう。機会があれば、ぜひ、地元の「幸」を味わってみたいですね。

◆6月15日に三木の兵庫県防災センターで、消防団の東播磨地区消防操法大会がありました。今年は播磨町が当番にあたっているということで、私も同席をさせていただきましたが、各市町の代表は、この日を目指して日夜練習を重ねてこられただけあって、いずれの団も甲乙つけがたい素晴らしい操法でした。そうした中であって、関係者からも称賛の声をいただいたのが、播磨町の野添分団でした。選手一丸となって、優勝という栄誉を勝ち取られた野添分団の快挙を心より称えたいと思います。

◆6月29日に、町長選挙と議員補欠選挙がありました。議会には新たな議員が誕生し、私は3期目を担わせていただくこととなりました。身の引き締まる思いで、新たな「期」を迎えています。4年間どうぞよろしくお願いいたします。そして、このたびの選挙で改めてまちの変化をしっかりと目に焼き付けることができました。播磨町は狭い町域ですが、日々進化し続けています。これからまだまだ発展できる元気なまちだという印象を強く持ちました。町内には、子どもたちの元気な声が飛び交う、若いご家庭が多く住むエリアも増えています。これまでの子育て施策が浸透してきているといった印象をもちました。同時に高齢化が進んでいる地域や自治会において、多世代が融合できるまちづくりがこれからの大きな課題であると感じています。皆さま方との対話を重ねながら、新たなまちの未来を創造してまいりたいと思っています。

播磨町長 清水ひろ子



清水町長が3期目の再当選をしました

選挙管理委員会 ☎ 079 (435) 0357

6月29日播磨町長選挙が実施されました。確定得票数は下記の通りです。



町長選挙当選人
清水 ひろ子氏 8,208票
大辻 やすひこ氏 4,177票
無効投票 215票
投票総数 12,600票
投票率 46.14%

町議会議員補欠選挙
当選人
松下 よしき氏 6,447票
小原 健一氏 4,711票

播磨町子ども会育成連絡協議会ドッジボール大会

生涯学習グループ ☎ 079 (435) 0565

6月22日播磨町総合体育館でドッジボール大会を開催しました。各校区大会で代表となった高学年、中学年、低学年各8チームの子どもたちがこの大会に臨み、家族や友達からの大声援を受けて熱戦をくりひろげました。結果は次の通りです。



高学年(5・6年生)	優勝	宮北子ども会チーム
	準優勝	大中西子ども会Bチーム
	3位	宮ノ裏子ども会チーム
中学年(3・4年生)	優勝	宮ノ裏子ども会チーム
	準優勝	野添中部子ども会Aチーム
	3位	城子ども会チーム
低学年(1・2年生)	優勝	石ヶ池・宮西子ども会チーム
	準優勝	野添中部子ども会Bチーム
	3位	二子北子ども会チーム

楽屋裏
梅雨という言葉は6月というイメージですが、実際には7月のほうが雨が多かったような気がします。
今月7月26日(土)には、サマーフェスティバルが浜田公園で開催されます。去年は8月に予定していたのですが、雨で中止でした。今年は、ぜひとも晴れて夏のイベントが盛り上がりたてくれることを願っています。
暑さ対策、熱中症対策を万全にして、広報の腕章をつけて私も会場に行きたいと思えます。たくさんの方の笑顔と出会うことを楽しみにしています。(宮)

青年海外協力隊に参加する畔上友子さん(大中)が町長を表敬訪問しました

企画グループ ☎ 079 (435) 0356

青年海外協力隊は、開発途上地域の発展に協力することを目的に現在85カ国で1654人が活動しています。このたび畔上友子さん(大中)が、協力隊メンバーとして、2年間グアテマラ(北米)に赴任することになり、出発を前に町長を表敬訪問されました。「小学生からの夢であった青年海外協力隊として国際協力に携われることに大変喜びを感じています。大学卒業後、約3年間農家で野菜栽培を学んだ経験を活かして、グアテマラの農業振興の一助となれるように誇りをもって活動していきます。また、公用語であるスペイン語もしっかり習得したいです」と力強く決意を述べられました。



町長からは、「熱意を持って活動され、多くのものを教えてください。そして、今回の経験を播磨町で伝えてください」とエールを送りました。

ライマ姉妹都市協会訪問団が来町しました

播磨町国際交流協会 ☎ 079 (435) 0356

6月12日から17日まで、ライマ姉妹都市協会訪問団15人が来町しました。播磨南高等学校の文化祭に参加したり、播磨中学校では書道体験、授業見学、部活体験も行ったりしました。昼食には、給食の豚丼が用意されたのですが、皆さんは事前に研修を何度も受けていて、お箸で上手に食べていました。

また、考古博物館や蓬生庵で日本の歴史や文化に触れ、興味深く見学しながら、様々な体験をしました。初めての経験の連続で、皆さんとても喜んでいました。人工島へ立ち寄ると、ライマには海がないため大変感激した様子でした。

週末には、ホストファミリーと姫路城や淡路島へ出掛けるなどして交流を深め、充実した日程を過ごし、全員元気に帰国しました。



第25回東播磨地区消防操法大会

小型ポンプの部で野添分団が優勝

危機管理グループ ☎ 079 (435) 0991

6月15日、兵庫県広域防災センターで東播磨地区消防操法大会が開催されました。

4月20日の町大会で優勝した野添分団、準優勝した古宮分団の2チームが、さらに練習を重ねてこの大会の小型ポンプ操法に臨みました。

結果は、野添分団が優勝しました。優勝した野添分団は、8月3日(日)に三木市で開催される第25回兵庫県消防操法大会に出場します。

野添分団
指揮者 高木利浩
一番員 川本 龍
二番員 有村圭太
三番員 田中哲二
補助員 北田陽介



わんぱくはりまっこ



なかむら ゆあ 3歳
中村 結愛ちゃん(右)
きしもと かずき 2歳
岸本 和樹くん(左)
(古宮)

二人いつまでも仲よくね
じいちゃん・ばあちゃんより